

# 《 参考 》

様式第 11 の 2 (第 10 条の 3 第 1 項関係)

年 月 日

熊本市長 様

届出者 氏 名  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
住 所 〒

電話番号

## 動物販売業者等定期報告届出書

動物の愛護及び管理に関する法律第 21 条の 5 第 2 項の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1 事業所の名称								
2 事業所の所在地								
3 登録年月日	年	月	日					
4 登録番号								
5 年度当初に所有していた動物	犬： 頭、猫： 頭、 その他哺乳類： 頭、 鳥類： 羽、爬虫類： 頭							
6 年度中に新たに所有するに至った動物の月ごとの合計数	<b>合計 A</b>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	犬							
	猫							
	その他哺乳類							
	鳥類							
	爬虫類							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	犬							
	猫							
	その他哺乳類							
	鳥類							
	爬虫類							
	7 年度中に販売若しくは引渡しをした動物の月ごとの合計数	<b>合計 B</b>	4月	5月	6月	7月	8月	9月
		犬						
猫								
その他哺乳類								
鳥類								
爬虫類								
10月		11月	12月					
犬								
猫								
その他哺乳類								
鳥類								
爬虫類								
<b>合計 C</b>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
犬								
猫								
その他哺乳類								
鳥類								
爬虫類								

前年度当初(4月1日)時点で所有していた数(繁殖用の動物、販売用の動物等の合計)を記入してください。  
 ※前年度の届出書項目9(年度末に所有していた動物の合計数)と同数であることを確認してください。  
 ※前年度の届出書の数をお忘れの方は、動物愛護センターにお電話にてご確認ください。

前年度(4月から3月まで)に仕入れたり、繁殖により誕生した動物の数を月毎に記入してください。

前年度(4月から3月まで)に販売、譲渡等を行った動物の数を月毎に記入してください。  
 繁殖等をやめご自身のペットとした場合は、こちらへ数を記入してください。

8 年度中に死亡の事実が生じた動物の月ごとの合計数		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	犬						
	猫						
	その他哺乳類						
	鳥類						
	爬虫類						
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
	犬						
	猫						
	その他哺乳類						
鳥類							
爬虫類							
9 年度末に所有していた動物	犬： 頭、猫： 頭、その他哺乳類： 頭、鳥類： 羽、爬虫類： 頭	$E = A + B - C - D$					
10 犬猫以外の動物に含まれる品種等							
11 備考							

前年度(4月から3月まで)に死亡した動物の数を月毎に記入してください。

合計 D

合計 E

$E = A + B - C - D$

前年度末(3月31日)時点で所有していた数(繁殖用の動物、販売用の動物等の合計)を記入してください  
 ※ご自身のペット(リタイア犬含む)は数に含みません。

備考

- 1 年度途中で登録を受けた場合には、5については登録を受けた時点の頭数を、6から8までについては、登録を受けた日以降の月ごとの合計頭数を記載すること。
- 2 令和2年6月1日現在で、既に第一種動物取扱業の登録を受けている者は、令和2年度に係る報告については、5については令和2年6月1日時点の頭数、6から8までについては令和2年6月以降の月ごとの合計数を記載すること。
- 3 この届出に係る事務担当者が届出者と異なる場合は、「11 備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。
- 4 この届出書の用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。